



日本共産党品川区議会議員

# 週刊 みやざき克俊

2011年6月12日 No.754

事務所：品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674



共産党 品川

検索

区施設で  
25%節電

## 区民の安全第一で

### 「節電仕方ないが、公園が暗い…」



昼

節電には協力するけれど、公園や道路が暗くなるのは怖い…



写真上は、わかば公園(戸越1丁目)の昼間。大きな木が日影をつくりません。右は夜の様子。公園灯を消灯するため、電話ボックスと街路灯のわずかな明かりだけになります。



夜

福島原発事故による電力不足の中、品川区は区役所をはじめ区施設で前年比25%の目標で節電を実施します。自治体が省エネに取り組むことは当然ですが、照明の消灯や集会室利用制限などは住民の理解と協力を得てすすめる必要があります。

品川区は5月から「節電ビズキャンペーン」を開始しました。区施設の電力使用の前年比マイナス25%が目標で実施し、①冷房は28度。②上着・ネクタイなしの軽装。③蛍光灯やエレベーターの一部消灯・停止。④街路灯・公園灯の一部消灯のほかに区施設の節電として、屋外運動場の夜間停止や時間短縮。学校グラウンドとプール、区民公園プール、野球場やテニスコートなど運動施設は夜間利用の中止などです(ウラ面参照)。

しかし、住民から「公園が暗くて怖い」など声も寄せられています。電力消費のピークは昼間ですから、過度な節電で「安全」がないがしろにされることがあつてはなりません。

## 区施設の 節電

# スポーツ・文化施設 で休館日を設定

施設(主なもの)	7月以降の対応
総合体育館	一定の休館日を設ける。 (原則10日、20日、30日。土日祝の場合は翌日)
戸越体育館	同上
学校の温水プール	同上
学校の体育館	同上
学校のグラウンド	7月～8月は夜間中止。
学校プールの 夏季一般開放	夜間の開放中止。 7月下旬～8月上旬は土日の昼を開放
公園運動施設	ナイターは7月～8月は中止。 (野球場、テニスコート、中央公園多目的広場)
しながわ区民公園 プール	夜間中止。
文化センター	一定の休館日を設ける。 (原則10日、20日、30日。土日祝の場合は翌日)
荏原文化センター 温水プール	同上
きゅりあん	通常どおり
区民集会所	8月以降、一定の休館日を設ける。 (8月10日～19日・22日・30日、9月12日・20日・30日)
中小企業センター	スポーツ室トレーニング室は休館日を設ける。 (7月21日、8月5・11・12・18・25日、9月12・20・30日)

品川区は25%の節電をスポーツ施設や文化施設など区施設を休館して実施する計画です。住民には節電の取組みを理解する声も聴かれますが、区民活動を制限することは極力避ける必要があります。

## 休館は「輪番制」などの工夫を

上の表は、6月6日の区議会区民委員会で区側が説明した資料(抜粋)です。7月～8月の間はスポーツ・文化施設で夜間利用を中止するほかに休館日を設定します。総合体育館と戸越体育館、学校体育館の一般利用は10日と20日・30日をいっせい休館にする。区民集会所も8月10日、19日・22日・30日、9月12日・20日・30日をいっせい休館にする方針です。しかし、いっせい休館という

やり方でいいのでしょうか。節電のためでも区民利用を制限することは極力避ける工夫が必要です。私(みやざき)は、区民集会所などで休館する場合でも実施日をズラして「輪番制」にするよう求めました。

節電は住民に「ガマン」を強いるやり方では長続きしません。日本共産党は原発事故前から省エネの推進、「緑のカーテン」の普及で街をクールダウンする提案をしています。



無料法律相談は6月17日(金)

生活相談は  
随時受付



みやざき克俊事務所

電話 3786-6674